

# お 祝 い の 辞

本日は 2024 年部落解放同盟京都市協議会定期総会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

日頃より皆様には市民との連帯のもと、人権政策へのご提言活動に取り組まれ心より敬意を表します。

あらゆる差別の撤廃をめざし、また差別を助長する社会的制度の改革にむけて、私も皆様とともに活動してまいります。

京都市協議会のより一層のご発展をお祈りするとともに本日ご参集の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2024 年 6 月 吉日

衆議院議員

泉 ケンタ 



## メ ッ セ ー ジ

本日ここに、2024年度 部落解放同盟京都市協議会 定期総会が開催されますことをお祝い申し上げます。日頃より木下松二議長をはじめ、皆様には大変お世話になり、感謝申し上げます。

ご参集の皆様には日頃より立憲民主党の活動に對しましてあたたかいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。本日はせっかくのご案内にも関わらず通常国会終盤のため、どうしても出席が叶わず申し訳ございません。

部落差別解消法、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法が成立した後、社会における人権尊重の意識は高まってきています。しかし、ネット上での誹謗中傷や差別情報の拡散など、新たな人権問題も発生しています。小生も立憲民主党 人権政策推進議員連盟の顧問として、包括的な人権救済制度の実現に向けて、引き続き尽力して参ります。今後ともご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

結びに、本日が実り多きものとなりますこと、部落解放同盟京都市協議会の今後益々のご発展をご祈念申し上げます、メッセージとさせていただきます。

2024年6月14日

立憲民主党京都府総支部連合会 会長

参議院議員 福山哲郎



# メッセージ

2024年部落解放同盟京都市協議会

定期総会のご開催に際し

一言ご挨拶申し上げます。木下松二議長をはじめ、皆様には日頃から大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍が終わり、ネット上などにはあらためて様々な差別意識が顕在化されたものと存じます。

微力ながらあらゆる差別の撲滅に向け、私も引き続き努力してまいります。

また来るべき解散総選挙など、各種選挙に引き続き全力で取り組んでまいりますので、変わらぬ大きなお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

本日のご盛会をお祈り申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

2024年6月14日

京都府議会議員

田中けんじ



## 連帯メッセージ

本日の2024年度部落解放同盟京都市協議会定期総会のご開催、まことにおめでとうございます。部落解放同盟京都市協議会に集われる皆様には、日頃より格段のご支援を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年4月の統一地方選挙で府議会議員に初当選させていただきました。府議会議員として活動し、早くも1年が経過しました。

府議会では私自身、本会議場で知事に質問をさせていただいたり決算特別委員会では文化生活部の理事者に人権啓発についての質問をさせていただきました。

これからも一人ひとりの尊厳と人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることのできる共生社会の実現に向けて、皆様と力を合わせ、これからの京都府に明るい未来を残すために尽力してまいりますので、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本日ご参会の皆様のご健勝とご多幸、部落解放同盟京都市協議会の益々のご発展をお祈り申し上げ、連帯のメッセージとさせていただきます。

2024年6月吉日

京都府議会議員

増田だいすけ



祝  
辞

本日、二〇二四年度部落解放同盟京都市協議会定期総会が開催されます  
ことに、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃からのご支援ご鞭撻に対し、厚く御礼申し上げます。

私も皆様のご期待に応えられるように、京都のため、日本のために、尚いっそう  
力を尽くして参る決意です。今後とも、ご指導を賜りますよう、宜しくお願  
い申し上げます。

結びに、本日ご参集の皆様のご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。



令和六年六月十四日

衆議院議員

比  
神  
圭  
朗



部落解放同盟京都市協議会  
議長 木下 松二 様

## メッセージ

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年度部落解放同盟京都市協議会定期総会のご開催を心よりお祝い申し上げます。

京都市政運営のご理解はもちろんのこと、あらゆる差別をなくし、人権を確立する闘いに対してご尽力いただいていることに心から敬意を表します。

民主・市民フォーラム京都市議員団として、今後も貴協議会と連携を深め、しっかりと活動してまいります。

今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

むすびに、本日の総会が実り多きものとなりますとともに、今後ますますのご発展をお祈り申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

2024年6月14日

民主・市民フォーラム京都市議員団  
団 長 天方 ひろゆき

2024年6月14日

部落解放同盟京都市協議会

議長 木下 松二 様

### メッセージ

部落解放同盟京都市協議会2024年度定期総会のご盛会をお喜び申し上げますとともに、あらゆる差別をなくし、「福祉で人権のまちづくり運動」を推進しておられます貴協議会の自主的な活動に敬意を表します。

さて現在、裏金問題で明らかになっている政治腐敗の温床、政治資金パーティーや企業・団体献金について、国会での審議で明らかのように自民党の反省は全く見られません。また、今国会で5月には経済安保の名の下に私たちのプライバシーを政府が調査することができる「身辺調査法」といえる「重要経済安保情報保護活用法」が可決しました。さらに、憲法が保障する地方自治を根底から覆す地方自治体法改悪を推し進めています。

国民の生活より、「戦争のできる国」作りに奔走する岸田政権を1日でも早く退陣に追い込まなければなりません。

近年ネット上で部落の所在地・個人を特定する事件が続発、差別を助長されることが後を絶っていません。被差別部落の地名を公表する「鳥取ループ・示現舎」のような悪質な行為も改善されていません。このような行為を決して許してはならず「人権侵害救済法」の制定が求められています。

社民党は、憲法が保障する国民の諸権利を活かし、「人間らしく生きられる社会、差別・格差のない社会」、いのちと暮らし、平和を守る政治の実現をめざします。あらゆる差別をなくし、平和と民主主義を守るため、共に闘いましょう。

社会民主党京都府連合

代表 中村 在男

2024年6月14日

部落解放同盟京都市協議会  
議長 木下 松二 様

## メッセージ

部落解放同盟京都市協議会 2024年度定期総会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

貴協議会におかれましては、すべての人々の平等と人権や人命が守られる社会を築く活動に日々邁進されていることに対し、深く敬意を表します。

さて、世界各地でパレスチナ問題など、紛争や内戦が今も繰り返されています。争いはいつも武器を持たない多くの民間人や子どもに大きな犠牲を強いることから、一刻も早い停戦と終結が求められます。ロシアによるウクライナ軍事侵攻は、今もなお続いており、世界的な食糧・エネルギー価格の高騰などを引き起こし、インド・太平洋地域など世界中の多くの国にも深刻な影響を与えています。日本でも物価の高騰により実質賃金は低下し、先の見えない生活の不安や不満が高まる中において、自民党は次々と浮上する「政治とカネ」の問題の全容を明らかにしないまま、国民にさらなる増税を押し付けようとする政治は断じて許されるものではありません。

このような社会が、人の思いやりや助け合いの気持ち、心のゆとりをなくしてしまう今であるからこそ、誰もが平等に生きる権利、安心して暮らせるようにあらゆる差別を許さない社会実現に向けて、取り組みを進めなければなりません。依然として、私たちを取り巻く情勢はとてつもない厳しいですが、手を携え、ともに闘っていきましょう。

本日の2024年度定期総会で実りある方針が決定され、組織のさらなる団結と貴協議会のますますのご発展とご参加の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、連帯のメッセージとさせていただきます。

京都市学校給食職員労働組合  
執行委員長 橋本 正樹





部落解放同盟京都市協議会

議長 木下 松二 様

## メッセージ

定期総会のご開催を心からお祝い申し上げます。また、みなさまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、常日頃より京水労に対するご厚情に、心から感謝申し上げます。

先の京都市人事委員会からの勧告では、昨年度は月例給、一時金共にプラス勧告がなされました。しかしながら、原材料価格の高騰や原油価格の上昇に起因する物価上昇に歯止めが効かない状況であり、私たちの生活は厳しさを増しています。

一方、当局においては終わりの見えない業務の委託化を伴う人員の削減に対し、「いつまで続くのか」と組合員の不安は増大し、未だ残る新型コロナウイルスの影響や、育休や病休に対する欠員補充の課題も相まって、組合員の負担は肉体的にも精神的にも大きくなっており、実際に職員の途中退職も増加しています。

そういった厳しい状況の中にあっても、私たち上下水道局職員は市民にとってのライフラインを守るため、日々の業務に誇りを持ち、真摯に業務を遂行していかなければなりません。そのためには、上下水道局職員が ONE TEAM となって前に進んでいく必要があります。

ただし、ONE TEAM は一夜にしてならず。わたしたち上下水道事業で働く組合員は「公共の福祉の増進」のため、業務に邁進し続けることが必要であり、そのためには、安心して業務に打ち込める環境づくりが重要です。表面上だけの言葉による杓子定規な対応だけではなく、組合員の気持ちに寄り添った対応を当局に強く求めていきます。

京水労は、これからも常に市民の立場に軸足を置いたうえで労働運動を展開していく決意であります。今後も厳しい情勢が予想されますが、未来のため共に連帯して闘いましょう。

2024年6月吉日  
京都市水道労働組合  
執行委員長 隼木 至

